

社会福祉法人 関西中央福祉会
平成リハビリテーション専門学校

第1回 教育課程編成委員会 議事録

1. 開催日時 平成27年9月17日（木）19時00分～19時45分
2. 会議出席者
 - 水田 潤史 (兵庫県理学療法士会 阪神南ブロック長)
 - 小南 陽平 (兵庫県作業療法士会 阪神北南ブロック長)
 - 前田 幸一郎 (西宮市総合福祉センター リハビリテーションセンター長)
 - 大脇 毅 (西宮回生病院 理学療法士)
 - 畑中 仁志 (豊中平成病院 理学療法士)
 - 山下 惣平 (東浦平成病院 作業療法士)
 - 泉谷 佑美 (泉佐野優人会病院 作業療法士)
3. 陪席者
 - 濱谷 光陽 (副校長)
 - 藤本 陽子 (教頭)
 - 畑中 良太 (理学療法学科 学科長)
 - 山内 匡也 (作業療法学科 学科長)
 - 奥田 秀樹 (事務長)
4. 会議の場所
兵庫県西宮市津門西口町2-26 平成リハビリテーション専門学校内
2F 第一講義室 にて

5. 審議・議題事項

開催にあたり、今回一回目ということもあり、各委員及び当校役職者の紹介を行う。

続いて今回の議長の推薦をはかったところ、議長を藤本教頭、書記を奥田事務長で推薦することを決め議事審議に入る。

1、教育課程編成委員会の趣旨

別添資料に基づき濱谷副校長より説明を行う。

(委員構成の経緯について)

2、当校における教育理念

別添資料に基づき、3つの理念を濱谷副校長より説明を行う。

(解剖学実習の実施、バリアフリー展の積極参加)

3、生徒の就業先の業界における求める人物像

水田、小南、大脇 三名の各委員より別添資料に基づき意見発表を行う。

水田 潤史… 知識・技術・態度からみた学生に求める人物像を紹介
(人に対する興味、基礎学力と実践力、協調性、目標設定)

小南 陽平… 兵庫県作業療法士会の活動方針及び学校教育に求めていくこと
(生活行為向上マネジメントの理解と修得)

大脇 毅 … 臨床家から見て好ましいセラピスト
(患者様個々の理解と目標設定、リスク管理、向上心と継続性)

濱谷副校長より学校教育における問題点について意見発表をおこなう。

- ・ 学生が人に対して興味をどれくらい持てるか。
- ・ 昨今の社会情勢による学生像の変化。(保護者との関わり、他者との関係)
- ・ 学生自身の自己を重要視する傾向。
- ・ 教員が学生にいかにかかわっていくか。
- ・ 入学した後の学生のモチベーション維持について(1年次からの見学実習)

前田 幸一郎氏より最近の実習生の傾向について説明をおこなう。

藤本教頭より当校の教育において、生活行為向上マネジメントの取り組みについての概略を説明する。

以上をもって各審議・報告事項を終了する。